



## 水戸市文化栄誉賞表彰式

水戸市文化栄誉賞の表彰式を、12月3日に水戸芸術館で行いました。水戸市文化栄誉賞は、日本の文化の向上発展に貢献し、水戸の名を高めた個人や団体を表彰するもので、これまでに15名の方が受賞しています。

今回受賞されたのは茨城大学教授の岡田誠さん、元大相撲力士の二子山雅高さん(元大関雅山)です。

高橋靖市長から表彰状と純銀製の文化栄誉章が贈られると、会場は大きな拍手に包まれました。

平成5年に茨城大学理学部に籍をおき、約30年にわたり、古地磁気学、古海洋学を主として研究を行う。令和2年に地質時代名「チバニアン」が誕生したが、その申請チームの代表として積極的に活動した。



岡田誠さん

水戸市出身。中学1年生から相撲を始め、20歳で武蔵川部屋に入門。平成10年7月、幕下付出で初土俵を踏むと、わずか2年(12場所)で大関昇進を果たした。現役引退後は年寄二子山を襲名。現在は親方として後進の指導にあたる。



二子山雅高さん

## 秋の商工マルシェ

11月20日に、リリーアリーナMITOで行われた、秋の商工マルシェ(水戸市商工祭)。新型コロナウイルスの影響により、今年も1日のみの開催となりましたが、多くの人でにぎわいました。

市内の商工業者によるさまざまな製品の展示や販売、技術の披露などが行われました。訪れた方は、「水戸にこんなたくさんの製品や技術があることを知らなかったので、とても驚いた」と話しました。また、高所作業車への搭乗体験などを子どもたちが楽しんでいました。



▼活動の様子



## 緑の都市賞 内閣総理大臣賞を、 「渡里湧水群を活かす会」が受賞

渡里地区の湧水群や野木山緑地などで、竹や雑草の処理等の清掃や環境保全活動を行っている「渡里湧水群を活かす会」が、第41回緑の都市賞 内閣総理大臣賞を受賞しました。この賞は、樹木や花などを用いた環境の改善、景観の向上、街並みづくりなどに卓越した成果を上げている市民団体等を顕彰するものです。

11月26日、同会の皆さんが高橋靖市長を表敬訪問。受賞の報告をするとともに、今後の活動や湧水群の活用などについて懇談しました。